

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011.6.27

No. 25



第2回定期テストを前にして

ここで頑張らずにいつ頑張る

今週末より第2回定期テストが始まります。卒業学年生にとっては、今回までの結果が企業や進学先に最終学年の成績として送られます。評定基準のある指定校等に応募希望の生徒は規定の評定に達していなければどうしようもありません。就職希望者も少しでも評定平均を上げておかないと校内選考で自分の希望が叶わない可能性も出てきます。また何よりも就職試験の可否に響きます。まして今回赤点が付くと、卒業見込みが出るまで進路活動が出来なくなってしまいます。

進路選択において今回の定期テストはこれまで以上に重みのあるテストであることを是非自覚して欲しいものです。どんなに出来る人であってもテスト前にはそれなりのテスト勉強をするものです。テスト直前の勉強はほとんどせずぶっつけ本番などということでは、出来ないのが当たり前です。テスト勉強をしないのが当たり前などと考えたとすればそれは大きな間違いです。せめて今週は少しでも多くの時間をかけ、事前準備をして試験に臨むよう心がけましょう。

読まれる文章をどう書くか



情報のあふれた今の時代に、読まれる文章をどう書くかは重要なことです。この進路だよりもほんの一部の人しか読んでいないでしょうし、一部の記事しか読まれていないでしょう。読んで心にインパクトがある文章でないと読まれにくいことが多いでしょう。

皆さんは、これから企業や学校へ出す志望の動機や小論文等を書かなくてはなりません。その時人が読みたくなくなるような文章を書かないと、さっと読み流され印象が薄くなってしまいます。

文章の論旨が明確であるのは当然ですが、文章が簡潔で、かつ、切り込みの視点が独自性と意外性を感じさせるようなものだと思われたい。一度書いてお終いではなく、幾度も読み直し無駄を省き、かつどうしたら読む人にインパクトを与えることが出来かを意識的に心がけ、推敲を重ねることが何より大切です。

みんな

ほめられたが嬉しいよ。

ほめてくれる人と

出会えたことで

充分なのよ。

(永遠の仔、天童荒太)

【コメント】

がんばったから、

ほめられたい。

あんまりがんばらないけど、

ほめられたい。

前にほめられたことを

またほめられたい。

人間の「ほめられたい」願望は、

なかなか、止まるところを知らない。

たくさんほめてもらって、

元気をキープするためには、

いつも新しいことに挑戦するが、

ほめてくれる新しい人を探すか、

自分で自分をほめ続けるか、

そのいずれか。